

### 第14回少年すもう大会

#### 水口くん(個人)三年連続優勝



—スポーツの秋—  
第14回少年すもう大会は、約340名の参加で、盛大に行われました。

#### 天下島チーム二連勝!

少年すもう大会入勝者

##### 団体戦

- 出場チーム 三十四チーム
- 一位 天下島Aチーム
- 二位 北河原Bチーム
- 三位 原町Aチーム

##### 個人戦

- ▽四年生の部
- 出場者 八十七名
- 一位 斉藤健一(本町)
- 二位 田村晃三(新町)
- 三位 石井朋昭(栃堀)
- 原 清二(菅畑)

##### ▽五年生の部

- 出場者 百九名
- 一位 椎谷忠幸(赤谷)
- 二位 小原武史(山田町)
- 三位 上村貴雄(栃堀)

##### ▽六年生の部

- 出場者 百三十名
- 一位 水口貞栄(人面)
- 二位 林 英夫(天下島)
- 三位 渡辺岳夫(北河原)
- 矢沢利守(天下島)

さる九月三十日(日)、栃尾南小学校校体育館を会場に、少年すもう大会が開かれました。この大会は、すもうを通して子どもたちの精神力の強化と体力の向上をめざそうというもので、市教育委員会などが実施しているものです。第十四回をむかえた今回の大会も、多数の参加があり、盛大な大会になりました。

てきた父兄のみなさんなど多数の方々が集まりました。開会式のと、体育館に特設されたマットの土俵では、

さっそく学年ごとに、三人抜き・五人抜き戦で一汗流し、体を慣しました。その後、三十四チームによる団体戦に入りました。チーム編成は、四年生一人、五年生二人、六年生二人の五人で組み、三つの土俵にわかれて取組みました。最後は個人戦で、学年ごと

にわかれ、闘志いっぱいのもうがくりひろげられました。団体戦では、天下島Aチームが昨年につづき連続優勝。北河原チームも連続優勝をしましたが、個人戦では、人面の水口貞栄くんが、四年生時代から六年生の今回まで三年連続優勝するなど、力士たちの活躍がひかりました。大会は、栃尾好角会の人たちからご協力をいただき、行司さばきもあざやかにすすめられ、スムーズに運営することができました。



三年連続優勝(個人戦)した水口貞栄くん

#### 昭和54年 夏季文芸作品 入選者発表

市公民館では、恒例の夏季文芸作品の募集を行いました。これは市民のみならずから文芸に親しんでいただくとともに、発表の機会として毎年実施しているものです。

ことしも、俳句 131首、川柳40首 短歌55首、詩9編と多数の応募がありました。

さる9月14日に作品の審査を行い天・地・人位など、次のように入選作品を決めました。

- |    |   |  |
|----|---|--|
| 俳句 | 天位 新涼や塗り替えられし<br>歩道線  | 佳作 橋 滝之口 橋 力   |
| 川柳 | 地位 山田町 八木花子<br>新涼や少しくせある下<br>駄の音  | 短歌   |
| 地位 | 本町 福王寺玲子<br>鬼灯や父母の遺影の黄<br>ばみたり  | 天位 減反の青刈干せば夕べ<br>には干草となりて匂ひくる<br>なり                                      |
| 人位 | 赤谷 安井妙子<br>土田和子 佐藤志摩子<br>村越春治 増沢福蔵 安井<br>妙子 安井清吉 酒井嘉栄<br>酒井八重子 増沢十三吉<br>島 元治郎 | 地位 はず池に花きりおれば<br>淡々と糸なびくなり夕風の<br>中                                       |
| 天位 | 薪焚ける風呂でかあち<br>やんよかつたね   | 人位 人気なき朝の国道すが<br>すがと一輪車押し野菜畑に<br>下檜出 五十嵐五百恵<br>佳作 奥村仁義 安井清吉<br>山本良志 坂井 林 |
| 地位 | この国でよもや虎狩り<br>しようとは   | 最優秀 「ある夕昏れ」<br>下檜出 五十嵐善一郎  |
| 人位 | 軍用機政治家に実弾ぶ<br>つばなし  | 優秀 「君のまぼろし」<br>本町 西片富栄   |
|    | 新町 深滝ムラ   | 佳作 「晩歌」<br>上の原町 坂井 林<br>本町 小林喜美栄   |

### 謙信公祭 (9月23日)

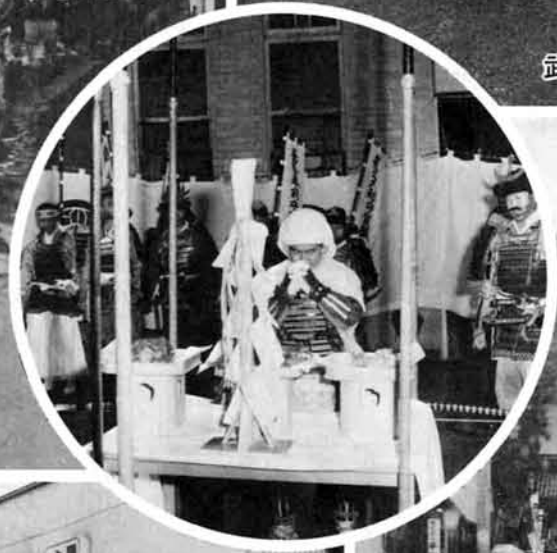
上杉謙信生誕450年



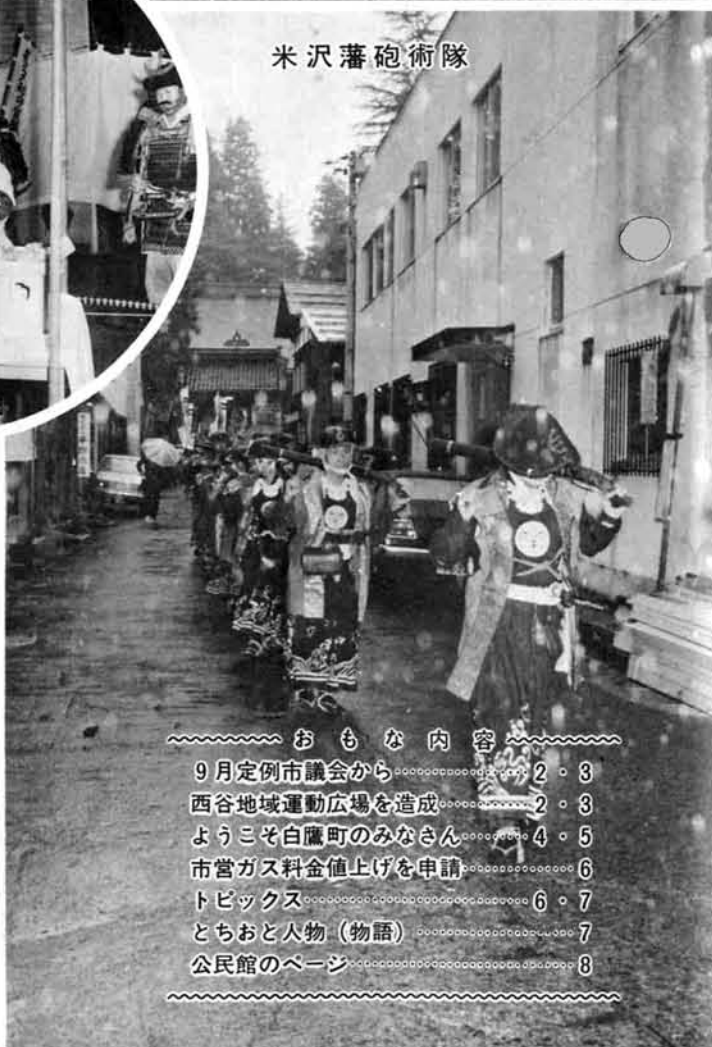
武者行列



武蹄式(出陣式)



米沢藩砲術隊



おもな内容

9月定例会市議会から	2・3
西谷地域運動広場を造成	2・3
ようこそ白鷹町のみなさん	4・5
市営ガス料金値上げを申請	6
トビックス	6・7
とちおと人物(物語)	7
公民館のページ	8



謙信太鼓



植村氏

### 教育委員に 植村正昭氏

栃尾市教育委員宮原正次氏は、九月三十日任期満了になるため、市長は後任に植村正昭氏を任命するため議会と同

意を得ました。

市長は、同氏の任命を十月一日発令しました。なお、宮原正次氏は、通算四期十六年委員を務められました。

植村 正昭  
栃尾市表町七番二号  
昭和七年十二月十八日生

### 市選挙管理 委員を選出

栃尾市選挙管理委員会委員、同補充員は、十月二十日任期

- 委員
- 西片 市郎 (上檜出)
  - 千野 莊一 (中)
  - 梶 才二 (上来伝)
  - 吉田 修英 (原町)
- 補充員
- 佐野 功 (山葵谷)
  - 関根甚一郎 (上檜出)
  - 上村 平真 (桧堀)
  - 諸橋 義英 (北荷頃)

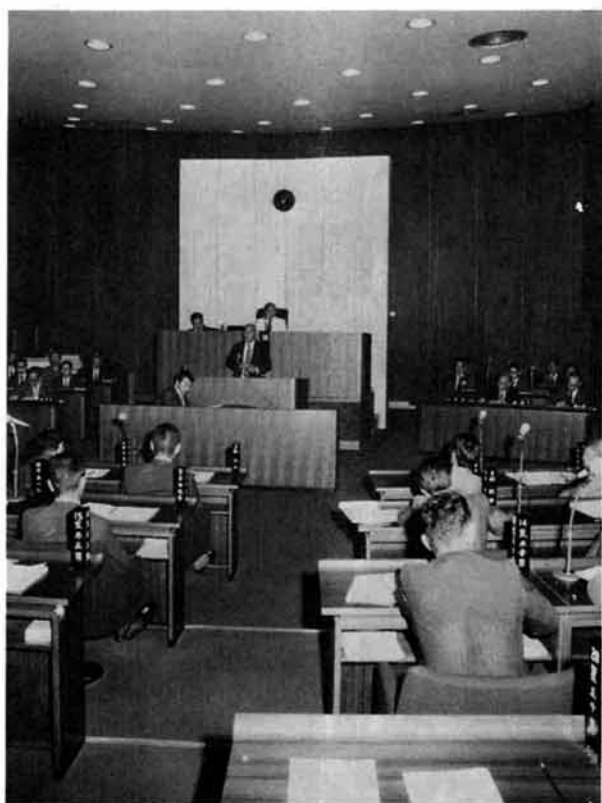
効果を上げることが基本的な考えです。市はこのため、地域住民と良く話し合い、通学路、雪の問題など克服する方向で慎重に取り組み、話し合いができれば計画どおり実施したいと考えています。

### 53年度企業会計

ガス事業会計  
事業収益二億八千八百五十三万六千円、事業費用二億八千四百三十三万四千円、四百二十万二千円の純利益が出ました。

上水道事業会計  
事業収益二億五千五百二十万四千円、事業費用二億五

## 9月定例市議会から



# 53年度企業会計を認定 学校統合などに一般質問

### 学校統合慎重に取組む

比礼小と荷頃小  
軽井沢分校と一之貝小  
市は、昭和五十五年四月から比礼小学校を荷頃小学校に一之貝小学校軽井沢分校を一之貝小学校に統合したいと考えています。両校とも児童数が減少して

九月定例市議会は、さる九月十三日から二十日まで開かれ、十三日は、五人の議員が一般質問を行い、翌十四日に議案上程。十五日から各委員会審議に入り、二十日に本会議を開き上程された二十九議案を原案どおり可決、三件の請願・陳情を審議して閉会しました。

### 染色工業団地の一部 公共下水道用地にも

巻洲と原地内に造成した染色工業団地は、造成計画を作成した時点と現在では、ドルシヨック以来の経済の低迷で計画どおり進んでいませんが一部を公共下水道処理場建設用地にしたいと考えています。

### 県行造林伐採用道路 現状でよいのでは

県行造林の伐採時期が到来していますが、林道開削もかなり進めてきましたし、現在の県行造林地で、木材の搬出に困るような所はありません。

### 請願と陳情

採択されたもの  
▽栃尾南小学校通学基幹道路の新設に関する請願  
旭町区長、滝の下町区長、平区長、仲子町区長、東が丘区長、天下島区長

継続審査になったもの  
▽「栃尾商工会・会館建設について」  
栃尾公民館移転後の跡敷地無償借用に関する請願  
▽山田町地内下藤工場跡地利用による道路拡幅に関する陳情  
山田町区長外

## 市制25周年記念式典

□とき 11月3日  
□ところ 栃尾市市民会館  
式典と  
市政功労者表彰

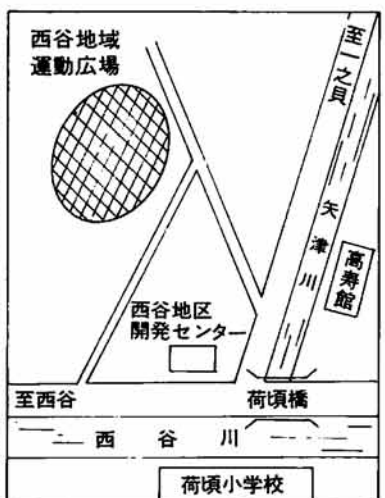
一般公開  
記念行事  
(午後1時30分) 講演会

### これからの政治情勢

NHK解説委員長  
家城啓一郎

昭和29年6月1日市制を施行。今年25周年を迎えました。みなさんと共に、より一層の市政発展を願って記念式典を行います。

市政の発展をめざして



▲休息中にくつろぐ自衛隊員



大型ドーザー五台で作業する自衛官

## 西谷地域運動広場を造成

### 北荷頃自衛隊の部外工事で

平地の少ない西谷地区に運動広場を造成することを、昨年計画し、今年の春、北荷頃地内中崎に予定地を買収、本格的に事業を進めて来ました。造成作業は、自衛隊の部外工事として申請、八月末に受託通知があり九月四日に起工しました。

この作業にあたっては自衛隊は、施設設備を本務とする部隊、機械力も大型のものを持つ部隊で、毎日二十四人の隊員が作業にあたり今年、今月末まで行つて運動広場としての形を整えることにしており、整地は来春の予定にしています。

また、宿舎は、西谷地区開発センターになっており、朝六時に起床、朝食を済ませて、午前七時に現場へ向い午後五時まで作業を行っています。自衛隊員の規則正しい作業ぶりを見ることが出来ます。



鍬入れする市長

### 完成は来年夏に 一〇〇坪四方の広さ

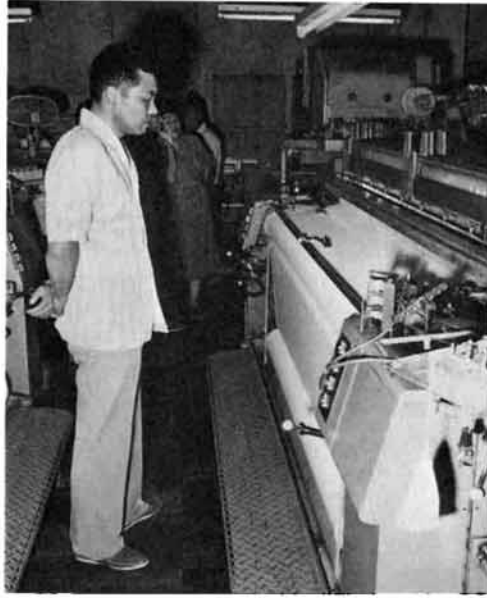
運動広場の用地は約三万五千平方坪の傾斜地。ここに二百坪四方の運動広場を造成するためには、六万立方坪の土を切土する大作業です。

切土後の土羽工事は、地元業者をあてることにしており完成は、来年の夏以降の予定です。広場には、約百台の車が駐車できる駐車場も造成することにしており、西谷地域はもとより、栃尾地区のスポーツ愛好家が利用できる施設にします。

市は、栃尾市総合計画に基づいて地域開発を進めています。市の中心を拠点にして各地域に生活拠点をづくり、格差をなくして明るい市民生活ができるように努めています。

各地域に「ミニミニセンター」を建設する事業は、ひととおり終りました。運動広場は、昭和五十二年吉水地内に造成しました。スポーツ人口が年を追うにつれて増加している中で、スポーツ広場の増設が求められていました。市はそこで、適地を物色していたところ、北荷頃地区で地主をはじめ地域の方から協力を得ることができ、ここに運動広場を造成することにしました。

造成作業は、自衛隊の協力を得て行うことになり、さる九月四日起工、現在自衛隊第三二六地区施設(長野県松本市)の手によって作業が進められ、今月末までと来春に分けて事業を行います。



市内の織物工場視察では、熱心に従業員に質問をしていました。



秋葉公園では、名物の油揚げと地酒のサービス。

## 姉妹都市

# ようこそ白鷹 239人が

### 栃尾市と白鷹町との 姉妹都市盟約

新潟県栃尾市と山形県白鷹町は「謙信公幼少の折奇偶成長された栃尾城主本庄家ゆかりの史実にもとづき」祖先の遺徳をしのび、友好親善を深め、相互の理解と協調により、産業・経済・文化の交流を密にし、もって市・町勢の発展に資するため、友情と信頼に基づき、ここに姉妹都市の盟約を締結する。

昭和47年 5月11日

栃尾市長 渡辺 芳夫  
白鷹町長 菊地 秀夫

り宿泊地の長岡市へ向いました。  
**町政にアイデア生かす**  
白鷹町は、山形県の南部に位置し、最上川が町の中央を流れ周囲を山に囲まれた町で、地形は当市と類似しています。人口は約二万人で、国鉄長井線が通っています。  
この路線が採算割れしていることから、廃線問題が起っており、同町では町

をあげて長井線の存続に努めています。  
今回の当市訪問も、長井線を利用するという目的が含まれており、町では一石二鳥を得るアイデアでした。  
また、白鷹町の荒砥駅から見附駅までの臨時列車「白鷹町民号」は、動く「町民談話室」に早がわり。  
町長と町民が町のおかれている現状、将来のことなどについて語らいつづけるユニークな企画。こんなアイデアが町政発展につながることでしよう。



栃尾の服地をどうぞ！ この日は土産にと服地や製品を捨値で奉仕。



市民会館での交歓会。旅の疲れも見せず、なごやかなうちに終わりました。

# 町のみなさん 親善訪問

栃尾市と白鷹町は姉妹都市。上杉謙信公が旗揚げをした栃尾城の城主本庄家と白鷹町の鮎貝城の本庄家は親戚との因縁から、昭和四十七年五月十一日、姉妹都市の盟約を行いました。  
以来、白鷹町とは、少人数ながらも団体や議会議員などが毎年のように訪問しあい親交を深めていきました。  
白鷹町では、一人でも多くの町民から姉妹都市の栃尾市を知ってもらおうと、列車による「白鷹町民号」を仕立てることを企画。さる九月二日当市を訪れたものです。  
見附駅から五台のバスに乗った二百三十九人の親善訪問白鷹町民は、午後一時二十五分市役所前に着きました。

直ちに交歓会場の市民会館へ。渡辺市長の歓迎の言葉に菊地秀夫白鷹町長のあいさつと交歓会は進められ、栃尾市と白鷹町が姉妹都市になる橋わたしをした倉茂寅吉氏(倉寅株式会社社長・泉)から縁結びに至るまでの説明がありました。  
当市は、若さと勇壮な勤労青少年ホームの「ホームばやし」で迎え、白鷹町は舞踊を披露しました。  
交歓会を終わると市内の織物工場を視察して秋葉公園を訪れました。公園には、焼きたての油揚げ、地酒のサービスコーナーを特設、生地や酒、味噌漬のみやげ品売場までできました。  
午後五時、三時間三十分の日程を終



バスから降りた239人の皆さんは市民会館へ。



菊地秀夫町長が「栃尾市民もぜひ、白鷹町へおいでください」とあいさつ。



勤労青少年ホームのみなさんが、勇壮な「ホームばやし」で歓迎。

### 市営ガス料金値上げを申請

#### 12月から実施の予定



市営ガス事業は、石油資源開発から原ガスを購入して各需用家にてできる限りの安値で供給しています。しかし、原ガスが一立方メートル当たり十四値上げされることと諸資材費の高騰でやむなく値上げせざるをえないことになりました。このため、九月市議会定例会の全員協議会で事情を説明東京通産局に値上げ申請して認可を得て十二月から値上げしたい意向です。値上げ幅は現在、確定していません。

### 第五回農業まつり 多彩な行事で盛り上げ 農産物など即売

農家の皆さんが一年の収穫を喜びあうとともに生産技術の高揚を図る。農業まつり。今年も十月二十七日、市民会館を主会場に栃尾市農協本所、同錦鯉センターで行われます。

共進会、品評会は、水稲、畑作、養蚕、畜産、水産、林産物部門に分けて行い、それぞれ賞を競います。

また、これと合せて恒例の記念行事も行います。この記念行事は、回数を重ねること規模を大きくし、もち賞味

### 諸橋和美さん(栃尾中一年)に 農林水産大臣賞 林業普及作文コンクール



諸橋和美さん(栃尾中一年)は、全国林業改良普及協会が林業普及指導事業三十周年を記念して募集した作文コンクールで見事、農林

水産大臣賞を受賞しました。この作文コンクールの応募作品は六百四十二点で、諸橋さんは十一月一日、農林水産省で開かれる林業普及指導事業三十周年の記念式典で表彰されます。

諸橋さんは、「私たちの暮らした森林」と題し、植林の大切さと私たちのつながりを切実に訴えたものです。

### トピックス

9月15日は敬老の日。栃尾地区では、栃尾南小学校で敬老会を行いました。この日の該当者(数え年75歳以上)は、599人。「いやー久しぶり」と語り合う人もごも市全体では、1,710人が75歳以上です。



栃尾地区敬老会

### 児童・生徒の理科作品展



見事にできた昆虫の標本。小・中学生が夏休み中に採集して作ったもの。さる9月15、16日、市内児童・生徒の理科作品展が市民会館で行われ、見物者の目を引いていました。

### とちおと人物(物語)

113

### 宗教の根元を探り、万教一元こそが世界平和への道と唱えた宗教家

#### 今成 覚禪 ①

「予言者は郷里に容れられず」——偉大なる先覚者は反って俗眼に入らず、卓絶した説法は多く俗耳に入らない。キリストは刑死をし、日蓮親鸞は流刑に逢い、道元は孤独であった。—— 栃尾の生んだ宗教界の先覚者、今成覚禪もその一人であった。彼は、若き日ころより真の宗教を求め、禅道場に身を置きながら、日本及び世界の宗教の根元を探り、宗教の統一こそが世界平和への道であることを見抜き、終世叫び続けた当代稀にみる宗教家であった。

#### 思想の追跡・真の宗教を求めて

彼は、日本が生んだ偉大な宗教家、道元・親鸞・日蓮を研究するうちに、これら諸聖の日本仏教にはインドや中国と原理的に異なるものがあることに疑問をもった。そして日本民族信仰の研究に入る。本居宣長の「古事記伝」を中心に国学・神道面の神観・宗教観を徹底的に調べたところ、



ここには仏教的・中国的なもののみで、純日本のものがないことを知り、ついに神話発祥に再検討を行うこととなった。

「日本人の本来の平和的魂はどこから生まれて来たのか?」古事記を神話としてでなく、

当時の人達の生活としてとらえたところに、新しい人間の再発見をする。そして、まだ何にも犯されていない時代の人間に焦点を当てた時に、はじめて神とは何か、また、どうであらねばならないかを、はっきりと見極めることができた。

そして、この時ようやく、何故に民族同志が対立し、抗争を繰返さねばならないか、どうしたら平和な社会が生ま

れるかの解答を得ることができたのであった。

ここに彼は、万教(仏教・キリスト教・回教・儒教等あらゆる宗教)一元の理を明らかにし、宗教の一大革命を唱えたのである。——禅の深い体験者、しかも四大宗教に通じた宗教家が万教一元の理を明らかにしたのは他に比類のないことであった。——

明治四十三年のある日、一人の青年がいずこへともつげず、栃尾を出走した。その後の行方については、誰一人として知る者はいなかった。残された姉(たった一人の肉親であったが)彼女は、周囲の人にすまないすまないと、ひたすらあやまるばかりであった。

それから三十年余の歳月が経った。その青年は福井市の曹洞宗の名刹、孝順寺の住職となり、新しい宗教観を世に示し、宗教界の先覚者となった。

今成覚禪(幼名を長二という。明治十七年七月三日、栃尾町土々町(現在栃尾南小前庭付近)の今成家に父国太郎、母ヒタの長男として生まれた。父は当時隆盛であった、酒造業山家屋(今成家)の番頭を勤めていた。勤勉実直な人であったという。長二は二人姉弟の弟で、姉の名はとらとい

う。後の大道庵の庵主、慈戒尼である。(大道庵とは、丹佐前から刈谷田川土手に抜ける小路の左側に建てられていた庵寺である。)

ところが運命のいたずらか不運にも、彼が七歳の時に母が、翌年八歳の時には父と、相ついで両親が他界し、幼い二人は大海の真只中に放り出されてしまったのである。悲しみの中で二人は、母の姉の嫁ぎ先「大崎家(屋号佐民)」に引きとられた。当時、大崎家は四、五十名の従業員をかかえる栃尾町の機屋の名門であった。

彼は当家で尋常小学校を終えると、そのまま工場に従業員となり、二十七歳まで勤めた。後年、彼は子供時代の心の軌跡についてつぎのように述べている。

私は十三歳にて工場に入り、何の反省もなく徒らに光陰を過ごす間に十五歳になった。その頃から不幸のどん底の子供として生まれ出た私に「人間は何のために生まれたのであろうか?」「私は何をすればよい?」「私はどこへ行く?」という疑問を抱きはじめた。この不安と不可解がやがて私を学問へと走らせた。……間

つづく。(石田哲弥)

### トピックス

栃尾市の将来目標を作りあげる栃尾市総合計画審議会は、昭和48年にまとめた計画を現在の社会経済状況に合った計画にするため見直し中。民間代表者も加って分科会ごとに検討を重ねています。



栃尾市総合計画を見直し中



ぶどう品評会

9月3日農業まつりの一部、ぶどう品評会が市民会館で行われました。今年のぶどうは粒もよく糖度も高いものがめだちました。年々栽培技術が向上し、今後のぶどう作りが期待されます。

# 広報とちお おしらせ版 1979 10,10

発行 新潟県栃尾市長 編集 栃尾市総務課 (02585) 2-2151

## 消防功労者を表彰



市消防本部では、去る九月二日、市消防連合演習を行い、あわせて消防功労者等の表彰を行いました。被表彰者は、次のかたがたです。

消防庁長官表彰  
 ○退職者報償▼(二十五年以上) 分団長中島達夫、部長飯浜健一、班長今井忠次、団員諸橋義英・飯浜栄一郎、若杉岩松。  
 (十五年以上) 団員増沢芳松ほか二十七名。

日本消防協会長表彰  
 ○功績章▼分団長五十嵐勝次、○精進章▼分団長藤佐秀二、○勤続章▼団長佐藤宇助、分団長小林藤吉郎、団員藤崎亮一・橘吾作・上村茂市、(十五年以上) 部長青木藤助ほか二十二名。

県消防協会長表彰  
 ○功績章▼分団長羽賀光助、○功績章▼酒井正男、副分団長勝沼正己、司令補大崎照。  
 ○勤続章▼(三十年以上) 分団長小林藤吉郎ほか四名、(二十年以上) 団員保科莊司ほか九名、(十年以上) 班長島田順市ほか四十七名、(五年以上) 分団長剣持国雄、(五年以上) 分団長藤崎徳幸、(五年以上) 分団長河野英雄、(五年以上) 分団長丸山保ほか十一名。

○勤続章▼(二十五年以上) 部長橘 寿男ほか四名、(十五年以上) 部長青木藤助ほか二十二名。

○無火災分団▼第一分団(分団長羽賀光助)・第二分団(分団長藤崎徳幸)・第三分団(分団長橘 正剛)・第四分団(分団長稲田吉栄)・第八分団(分団長酒井正雄)・第九分団(分団長剣持国雄) 県ポンプ操法競技会出場チーム表彰 第八分団(宮沢) 部長今井新一。

市ポンプ操法競技会表彰  
 ○第一位▼第五分団(熊袋) ○第二位▼第四分団(上柳出) ○第三位▼第二分団(天下島) (文中敬称略)

## 全国防犯運動実施

十月十一日から十月二十日までの十日間、全国いっせいに防犯運動が実施されます。本年度の重点は、国民の身近な犯罪である空き巣盗及び自転車盗の防止の二点です。栃尾警察署では、この運動期間中、盗難被害防止と市民の防犯意識の高揚を図るため、防犯組合・町内会・婦人会等の協力を得て、次の防犯運動の日を定め、活発な防犯活動を推進いたします。

市民のみならずもこの運動に積極的に参加され、実族ぐるみ・地域ぐるみで「我が家の防犯」、「地域防犯」について話し合い、対策を講じるなどして、明るく住みよい栃尾市の実現にご協力ください。

運動期間中の主な防犯活動  
 十月十一日▼運動盛り上げ日  
 十月十二日▼一般住宅の防犯十三日 診断の日  
 十月十四日▼家庭防犯の日  
 十月十五日▼自転車防犯の日  
 十月十六日▼金融機関の防犯診断の日  
 十月十七日▼地域環境整備の日  
 十月十八日▼自転車置場整備の日  
 十月十九日▼民警合同パトロールの日  
 十月二十日▼イールの日

◎両隣り 互にかけあう 声とカギ  
 ◎自転車は カギと名前が よい見張り

## 節水にご協力ください



建設中の刈谷田川ダムに、いよいよ水をためることになりました。県では、十月二十三日から三日間で洪水を完了する予定で作業を進めています。この間は、川の水が少なくなりますが、水道の取水には支障がないようお願いします。また、各家庭・事業所でもこの期間中、節水にご協力ください。節水にご協力ください。



## 印鑑登録はお済みですか

市は、昨年六月から今年五月末日までの切り替え期間を設けて、新しい印鑑証明制度(間接証明方式)に移行しましたが、今年六月一日からは登録替えを済ませていない古い印鑑登録は無効となり、古い印鑑登録を無効とし、新しく登録しなおして、印鑑登録証(上記写真参照)をもちってください。印鑑登録証を持参しないかたには、証明書を発行いたしません。

印鑑登録をするには、本人がきて登録することになっております。その場合、実印と本人であることを証明できる身分証明書(写真添付のもの)か運転免許証等を持参してください。なお、本人を証明するものがない人は、印鑑登録

してある人の保証人が必要です。また、本人が市役所にこれないで代理人に頼んだときは、すぐに証明書を発行できません。この場合、郵便ハガキ等で本人の意志を文書で確認してから登録証を発行し、証明書を交付することになります。たとえば、父親が自分の子供の印鑑証明書を「いますぐほしい」といつてきても、子供の意志を市が文書等で確認してからでないと交付いたしませんので時間を要します。

※印鑑証明制度についての詳細は、市役所市民課市民係(電話二局二一五)番内線二二二番)におたずねください。

### 予防接種日程表

種類	月日	対象者	時間	会場
三種混合1期3回目	10月23日(火)	52・4・1～52・8・31までに生まれた人	午後一時三十分～午後二時	市民会館
ポリオ	10月26日(金)	53・7・1～53・12・31までに生まれた人		
ポリオ	11月7日(水)	54・1・1～54・6・30までに生まれた人		

### レントゲン間接撮影

前回、都合が悪くてレントゲンを受けられなかった人のため、下記日程でレントゲン間接撮影を実施します。ぜひこの機会に受けてください。

月日	時間	会場
11月7日(水)	午前9:30～11:30 午後1:00～3:00	市民会館前
11月8日(木)	午前9:30～11:30	市民会館前

### 国民年金定例相談所

▽とき 十月二十四日 午前八時三十分から午後五時まで

▽ところ 市役所市民課

▽相談内容 厚生年金と国民年金の通算、老齢年金・障害年金の手続き、任意加入・付加保険料など、年金制度全般について気軽に相談ください。

### 今月の税金

▷市・県民税  
 ▷国民健康保険税  
 ▷国民年金納期 10月31日

### 税務相談日

長岡税務相談室

▽とき 十月二十四日 午前十時から午後三時まで

▽ところ 市役所市民相談室

▽相談内容 所得税や贈与税などの税務全般に対する相談・苦情など、なんでもご相談に応じます。

### 行政相談日

▽とき 十月二十四日 午前十時から午後三時まで

▽ところ 市役所市民相談室

なんでも気軽に相談ください。

### 交通事故発生状況

発生件数 10件(前月同6)

死者 0人 傷者 12人

原因別……交差点安全運転違反 4  
 一時停止違反 2 速度違反 1  
 とび出し 2 安全運転義務違反 1

昭和54年8月現在

### 10月1日から 児童手当が一部増額されました

児童手当法の改正により、十月一日現在において、その前日から引き続き受給されている人で、市民税の所得割の額のない受給者に支給される児童手当の額が、一人月額六千円から六千五百円に引き上げられることになりました。

### 国民健康保険と 出嫁ぎの関係

国民健康保険の被保険者が、出嫁ぎ先の事業所で日雇い健康保険などに加入される場合、新しく交付される保険証・またはこれにかわる他の医療保険加入届(この用紙は市役所市民課にあります)に事業所から証明されたもの・国保の保険証と印鑑を持参して、市民課に十四日以内に届出なければなりません。

国保税については、この届出によって他の医療保険に加入した月から月割計算により精算します。ただし、届出が著しく遅れた場合、この期間の税金は精算されない場合がありますので、届出は早めにしてください。

また、家族のかたで日雇い健康保険などの被扶養者に認定され、それ以前から引き続き国

保の保険証で治療を受けており、その新しい保険証をお医者さんの窓口に表示されないと、国保に七割の請求がありますが、国保から保険給付を受けられないため、この医療費は市へ返納してもらおう場合もありますから、手続きは早めにしてください。

出嫁ぎ先で日雇い健康保険などの適用を受けない事業所に就職された場合、現在加入されている国保の保険証と印鑑を持参して市役所市民課窓口へ(国保保険証(一人だけの保険証で、出稼ぎ期間中に限ります)の交付を受けることができます)。

※詳細については、市保健衛生課国保係(☎二局二二五二番内線二四二番)へ。

### 従業員の退職金制度

職場の従業員が安心して働くためには、退職金制度も将来の支払いが安全で確実なものでなければなりません。中退金制度は、国の制度として中小企業に働く従業員に、確実な退職金が支給されるようにとの趣旨で作られているもので、制度創設以来四百六十万人もの従業員が利用しており、中小企業の実績に役立っています。ぜひ加入ください。

なお、自社制度をお持ちの場合には、本制度と併用することにより、さらに充実した制度とされることをおすすめします。

この制度の特色

- ▼月々わずかな掛金(八百円)
- ▼国保の制度ですから安全・確実です。
- ▼退職金には、国の補助金がつきまします。
- ▼従業員のための福利厚生施設を設置する場合の資金を低利で受けられます。
- 掛金は、法人の場合は損金、個人企業の場合は必要経費として全額免税になります。
- ※詳細は、中小企業退職金共済事業団(中退金) 広報課(☎〇三三四三六〇一五二)か市商工会(☎二四一九一)へおたずねください。

### 技能検定試験を実施

昭和五十四年度後期技能検定試験と技能五輪新潟県予選の申込み受け付けが、十月十九日(金)まで行われています。

技能検定試験は、生産の第一線に働く技能者のみなさんの、技能と社会的地位の向上を目的として行われる国家検定です。

技能検定職種ごとに一級と二級に分かれ、実技試験と学科試験を行い、検定に合格した人は、技能士と称することが出来ます。

技能検定職種 メリヤス製造、婦人・子供服製造、洋・和菓子製造、酒造、時計修理、建築大工、配管、鉄筋組立て、みそ製造などの職種があります。

※詳細については、市商工観光課へお問い合わせください。(☎二局二一五二番内線二七六番)

### 市民芸能祭開催中

市民会館大ホールを会場に「市民芸能祭」を開催しています。市民のみなさん多数のご観覧をお待ちしています。

**民謡と詩吟・謡曲の夕べ**

とき 十月十四日(日)、午後七時から開催。

内容 練習を重んじた民謡の舞、そして各地区の民謡クラブのみなさんによるステージです。

各地区の民謡クラブのみなさんが多数出演します。

**唄と踊りと神楽の夕べ**

とき 十月二十八日(日)、午後七時から開催。

内容 今年大流行であった民謡と、古くから伝わる神楽の舞、そして各地区の民謡クラブのみなさんによるステージです。

### 市外文化財めぐりを実施

市教育委員会社会教育課では、「市外文化財めぐり」を開催します。

歴史・文化を知る貴重な資料である文化財について、市外の優れた文化財に触れ、なお一層の文化財に対する認識と理解を深めていただき、その保護と文化財意識の向上を図っていただくことと毎年計画しているものです。

とき 十月二十九日(日)、午前八時市役所前出発、午後五時市役所前帰着。雨天決行します。(市役所大型バス利用)

集合場所 市役所正面玄関前

見学先 新発田市

- ▼新発田城表門
- ▼旧二ノ丸隅櫓(国指定重要文化財)
- ▼旧新発田藩足軽長屋(国指定重要文化財)
- ▼龍藏寺蔵の木造薬師如来立像(県指定)
- ▼清水園住宅(県指定)
- ▼奉先堂茶寮(県指定)

参加費 一人千五百円

申込先 十月二十五日(木)までに、市民館内社会教育課まで、参加費を添えて申込んでください。

定員 四十五名で締切り

### 国民年金証書をお渡しします

定時届のために市でお預りしていた国民年金証書(老齢福祉年金・障害福祉年金)を下表の日程でお渡しいたします。該当者は、最寄りの会場へお越しください。

昨年までは区長さんを通じてお渡ししていましたが、受給者の状況を良く把握するために、今年から市の職員が直接お渡しすることにしたものです。

当日、本人がおいでにならない場合は代理人で結構ですが、次のものを必ず準備してください。

- ①年金に使っている印かん。
- ②他の制度から年金・恩給・手当などを受けている場合は、その証書を持参してください。
- ③昭和五十三年中に土地・家屋などを売って、一時所得のある場合はその資料。

※詳細については、市役所市民課国民年金係(☎二局二二五二番内線二二五番)におたずねください。

### 年金相談及び証書交付会場

開設月日	時間	会場	地区名
10月15日(月)	午前9:00~正午	皆乗荘	下塩谷地区(川谷地区除く)
	午後1:30~4:30	西谷生活改善セ	西谷地区
10月16日(火)	午前9:00~正午	塩谷地区開発セ	上塩谷地区(入塩川・本所除く)
	午後1:30~4:30	農協塩川支所	入塩川・本所
10月17日(水)	午前9:00~正午	農協入東谷支所	入東谷地区
	午後1:30~4:30	東谷克雷管理セ	東谷地区
10月18日(木)	午前9:00~正午	西谷地区開発セ	荷頃地区(一之貝・軽井沢除く)
	午後1:30~4:30	農協一之貝支所	一之貝・軽井沢
10月19日(金)	午前9:00~正午	農協半蔵金支所	半蔵金地区
	午後1:30~4:30	ふるさと会館	中野俣地区
10月22日(月)	午前9:00~正午	市民会館	川西地区・川谷地区
	午後1:30~4:30	市民会館	川東地区・三か村・平・東か丘

### 市民写生大会を開催

市民館では、市民写生大会を開催します。家族そろってお気軽にご参加ください。

なお、参加者全員の作品を十一月三日・四日の文化祭の時に市民館に展示し、優れた作品には賞状を贈呈いたします。

とき 十月二十一日(日)、午前九時から午後二時三十分まで。(雨天の時は中止)

集合場所 秋葉公園野外ステ

参加料 無料です。

受付 当日、会場です。

持参品 水彩・クレヨンなど 絵の用具、お弁当、おやつなど。

※画用紙は、市民館で用意いたします。

※市民写生大会についてのお問い合わせは、市民館へどうぞ。(☎二局二二五二番)

### 行政相談週間

十月十四日(日)から二十日(土)までの一週間「行政相談週間」が実施されます。

道路・河川・環境衛生・年金保険・交通安全など、日常生活で困っている問題は、一人で悩まずにこの機会に行政相談制度をご利用ください。

合同相談所の開設

とき 十月十六日(火)

ところ 大和デパート長岡店

※なお、市は毎月二十四日に市役所市民相談室において行政相談を行っていますので、大いにご利用ください。

### 住宅建設資金を融資

住宅金融公庫では、個人住宅建設資金の申込み受付を行っています。

受付期間 十月二十七日(土)まで受付します。

選定方法 先着順により、無抽選で選定します。

資格

- ①自分が住むための住宅を新築する人で、土地の準備ができている人。
- ②一定基準以上の月収のある人。

融資を受けられる住宅

▼住宅部分の床面積が百二十平方メートル以下の住宅。ただし、六十歳以上の老人・心身障害者・六人以上の家族が同居する場合は、百五十平方メートル以下。

融資額

▼木造住宅(八十平方メートル以上)の場合、三百六十万円から三百八十万円。なお、断熱構造化工事を行う場合は十万円から三十万円の融資が加算されます。また、老人(六十五歳以上)・心身障害者等が同居する場合は四十万円から八十万円の割増し融資制度あり。

利率 年五・五パーセント。

返済期間 木造の場合二十五年以内。

申込み場所

▼住宅金融公庫業務取扱店と表示した金融機関

※詳細は、住宅金融公庫北関東支所(☎〇二七二一三二一六六五五)へおたずねください。

### 忘れ物

九月四日の三種混合予防接種のとき、子供用の赤いチェックのカバンの忘れ物がありました。中にはハンカチとサ

## 冬期間 ゴミの収集を変更

### 収集地域と方法

例年のことですが、今年も降雪と同時にゴミの収集地域と方法を変更いたします。これは、降雪により収集車が運行できる範囲が限定されるため、収集を中止する地

1. 降雪と同時に収集を中止する地域

第1地区 (町部の一部と東谷方面)	第2地区 (町部の一部と塩谷方面)	第3地区 (町部の一部と西谷方面)
菅畑・下米伝・上米伝・松尾 栗山沢・寒沢・吹谷	栃倉・大倉・陶山・上檜出・ 文納・山屋・明戸・鶴ヶ島・ 水沢・滝の口・入塩川・本所 島田・山葵谷・葎谷・平中野 俣・九川・塩中・梅野俣・塩 新町・天平・沖布	土ヶ谷・軽井沢・比礼・本津 川・木山沢・森上・西中野俣 新山・繁窪・半蔵金・田代

2. 降雪と同時に収集車の通れる場所へ持ち出していただく地域

第1地区 (町部の一部と東谷方面)	第2地区 (町部の一部と塩谷方面)	第3地区 (町部の一部と西谷方面)
谷内1丁目のウラ通り・滝の 下町・旭町・仲子町・東町・ 天下島・大川戸(村中)・赤 谷・小向・栃堀	本町のウラ通り・金沢・原町 巻湖のウラ通り・平・東が丘 二日町・人面	大野町(本村・川東団地)・ 新町(馬市小路)・大町のウ ラ通り・檜原・岩野・北荷頃 一之貝・田之口・西野俣・中

3. 上記1・2以外の地域は変更ありません

なお、収集地域であっても降雪状況によっては、計画どおり収集できない場合も考えられますが、川などに捨てたり持ち出したゴミが飛散して周囲を汚すことのないよう、次の注意事項を守ってください。

▼日曜・祝日は、収集を休みます。収集日が祝日と重なった場合は、次の収集日に出してください。

▼冬期間のゴミは、紙袋に絶対に入れないでください。収集が遅れることがあります。ポリ袋に入れ、雪穴を掘って入れておくなど、保管に注意してください。

▼冬期間の収集場所は、関係地域の区長さんが交通規制や除雪状況を考慮して選定いたします。

### 県制度融資の貸付利率を改正

資金名	現行貸付利率	改正貸付利率
地方産業育成資金	信保付 年5.25%	信保付 年5.75%
	その他 年5.75%	その他 年6.25%
普通取扱	信保付 年6.00%	信保付 年6.50%
	その他 年6.50%	その他 年7.00%
不況業種等特別措置	信保付 年5.25%	信保付 年5.75%
	その他 年5.75%	その他 年6.25%
地域産業対策融資	信保付 年5.25%	信保付 年5.75%
	その他 年5.75%	その他 年6.25%
大型店対策特別措置	信保付 年5.25%	信保付 年5.75%
	その他 年5.75%	その他 年6.25%
基本計画維持特措置	信保付 年5.25%	信保付 年5.75%
	その他 年5.75%	その他 年6.25%
関連倒産防止資金	信保付 年5.50%	信保付 年6.00%
小規模企業共済預託融資資金	信保付 年5.00%	現行どおり

新潟県では、最近の金利情勢に対応するため、中小企業金融対策に關係する県制度融資要綱等の一部改正を行いました。

左表のとおり、改正いたしました。

四年十月一日から貸付利率を

### 危険物の収集を中止

#### 12月1日から来春まで

危険物埋立地が山地(比礼地内)にあるため、降雪を前に危険物の収集は、十一月三十日(日)限りで中止させていただきます。

現にある危険物は、左記日程の午前中に収集場所に持ち出してください。また、事業所が排出する産業廃棄物につきましても、搬入は中止いたします。

収集中止後の危険物は、ご迷惑でも冬期間、各自で保管しておき、来春、収集開始後に指定の収集場所に持ち出すようお願いいたします。

地区別 収集日	第1地区 (東谷方面)	第2地区 (塩谷方面)	第3地区 (西谷方面)
11月2日(日)	下米伝・松尾・上米伝 寒沢・栗出沢・吹谷	栃倉・大倉・二日町・島田・ 滝の口・入塩川・本所	西野俣・中・木山沢 森上・半蔵金・田代
11月9日(日)	小向・栃堀	二ツ鶴屋・下塩・人面・文納 大野原・葎谷・山葵谷	田之口・新山・西中 野俣・繁窪
11月16日(日)	大川戸・菅畑・赤谷	下檜出・山口・熊袋・平中野 俣・九川・塩中・梅野俣・塩 新町・天平	北荷頃・檜原・本津 川・岩野
11月27日(火)	平・東が丘・天下島	東町・本町	新町・大町・小貫・ 土ヶ谷
11月28日(水)	滝の下町・旭町	金沢・原町・巻湖	新栄町・栄町・山田 町
11月29日(木)	谷内1・2丁目・仲 子町・上の原町	金町	表町・大野町
11月30日(金)	宮沢・泉	吉水・上檜出・山屋・明戸・ 鶴ヶ島・水沢	一之貝・比礼・軽井 沢

## 農用地高度利用促進事業

### 貸し手に奨励金を交付 三年～五年契約で一万円

国では、今年度から農業委員などが農地流動化推進員となって掘り起こす農地について、三年から五年の期間によるもの十アール当り一万円、六年以上には二万円の奨励金を貸し手に交付する、農用地高度利用促進事業を発足させました。

この事業の実施期間中(五年間)に相当程度(概ね農用地区域の五パーセント程度)の農地の流動化がはかれる農振地域を対象として実施されます。

事業の実施主体は市とし、推進体制の整備・農地流動化奨励金の交付事務・農地流動化推進員の選任などについては市長が行い、その他農地の権利移動調整・農地流動化の奨励金の交付に際しての資格要件の審査などは農業委員会としますが、これらの機関のほかには農協や普及所など、関係機関及び団体が一体となって推進にあたります。

また、手続きについては、市長の申請に基づき県知事が指定して行います。その際、

事業の推進は、市と農業者、農業委員会・農業者協議会の意見を聞いて行うこととしています。

農用地の貸し手(売り手)農家などを掘り起こす活動、これら農家間の農地移動のあつせんを行う活動からなっています。

農地法制の概要・農地流動化の必要などを記載したパンフレットなどによる啓発活動と合わせ、農業委員などの農地流動化推進員を中心として、個々の農家を戸別訪問により積極的な貸し手(売り手)農家の掘り

## 農用地高度利用促進活動事業

起こしを行います。なお、農業委員会は、各集落ごとの掘り起こし活動の結果についてとりまとめ、農業者の意向に最も適合する農地流動化方針の実施主体に連絡及び実現を要請することにより、この事業は一応完了します。

農地移動適正化あつせん活動▼農振地域内農用地の権利移動のあつせんについては、農業委員会が実施主体となつて、従来補助事業として別の事業で実施してきましたが、各種農地流動化方針と有機的な関連のもとで効果的に実施をはかるため、農用地高度利用促進事業を実施する市町村において、

◎奨励金の金額は、貸借権の存続期間が三年から五年の場合、農用地一万円、採草放牧地二万円、貸借権の存続期間が六年以上の場合、農用地二万円、採草放牧地四万円。なお、期間借地は前述額の二分の一の額。草地利用権の設定及び未墾地の農地保有合理化法人への貸付の場合、採草放牧地の額とする。

◎この奨励金交付対象者の資格審査は農業委員会が行い、奨励金の交付は、市長が行います。

※詳細は、市農林課農政企画係(☎二局二一五一番内線二三四番)へどうぞ。

## (農地流動化奨励金交付事業)

## 事業主のみなさんへ

市で実施するレントゲン間接撮影と重複するのを防ぐため、従業員のレントゲン間接撮影を実施した事業所は、受診者名簿を市保健衛生課まで提出してください。

## 乳幼児検診

6か月児検診/茶碗・スプーン・筆記用具を持参してください。

3歳児検診/尿検査を実施いたします。

〈注意〉必ず母子手帳を持参してください。

検診別	月日	対象者	時間	会場
1歳半児検診	11月8日(木)	53年5月生まれ	午後一時までに集合	市役所別館
6か月児検診	11月9日(金)	54年6月生まれ		
3か月児検診	11月13日(火)	54年8月生まれ		
3歳児検診	11月14日(水)	51年6月生まれ		
乳幼児相談	11月26日(月)	乳幼児		

## 予防接種日程表

種類	月日	対象者	時間	会場
ポリオ	11月7日(木)	54.4.1~54.6.30までに生まれた人	午後1:30	市民会館
三種混合2	11月22日(木)	51.4.1~51.8.31までに生まれた人	午後2:00	

ボランティアスクール 11月13日・15日・19日 午後6時30分受付。市民会館小ホール ※詳細は、社会福祉協議会へ(☎2局2151番 内線516番)

# 消防設備士講習会

新潟県消防防災課では、消防設備士に対する消防用設備等の工事又は整備に関する講習会を次により開催します。

講習の区分

- ▼第一種から第五種講習の対象となる消防設備士
- ▼第一類から第七類までの甲又は乙種消防設備士講習日及び会場
- ▼十一月七日(金)、長岡市自治会館ほか四会場
- ▼十一月十日(出)まで
- ◎受講申請書は、市消防本部にあります。
- ※講習会についての詳細は、市消防本部予防係におたずねください。(☎二局二七六一番)

## 作業停電

會織物の山手の地域(午後一時三十分から午後四時まで)・柴町二丁目・三丁目の一部(松葉橋から小林農機具店の道路沿いの地域)十一月六日(火)▼午前九時三十分から午後三時まで。一之貝の一部。

十一月九日(金)▼午前九時から午後一時まで。小向・栃堀の全域。

十一月十三日(火)▼午前九時から正午まで。藤谷の全域。

十一月十六日(金)▼午前九時から正午まで。赤谷の全域。

十一月二十日(火)▼午前九時から正午まで。吉水・上檜出の全域。

※作業停電についてのお問い合わせは、東北電力栃尾営業所(☎二局三二〇七番)へどうぞ。

# 市民芸能祭

市民芸能祭を開催中です。市民のみならず、ぜひご覧ください。会場はすべて市民会館です。

## 演劇発表の夕べ

▶とき 11月4日(日)午後6時開演。  
▶出演 市公民館青年講座生による、開拓村を舞台にした『夢は消えず』栃尾高校交楽部のみなさんによる『開演3分前』をお送りいたします。

## 8ミリ映画公開映写会

▶とき 11月11日(日)午後2時開演。  
▶内容 栃尾の四季と人々の生活を記録しました。ご家族おそろいでご覧ください。

## 音楽の夕べ

▶とき 11月11日(日)午後6時30分開演。  
▶出演 今年発足した栃尾混声合唱団のコーラス、市公民館バイオリン教室の演奏、美津留会による琴の演奏をお聞きください。

# 市制25周年記念講演会

▶とき 11月3日 午後1時  
▶ところ 市民会館大ホール

〈演題〉  
これからの政治情勢

○講師  
NHK解説委員長  
家城啓一郎

(講師略歴)  
東京大学卒業  
NHK政治部記者  
NHK解説委員長

※入場無料。お誘い合せのうえ、多数ご来場ください。

# 参加ください 消費生活講座

新潟県消費生活センターでは、次に消費生活講座を開催いたします。市民のみならず、お気軽に参加ください。

講師 皆川たづ子(新潟県消費生活センター相談員)

参加してみませんか  
あなたの家族の健康を守るために

健康のありがたさは、健康を失ってあらためて知るといわれます。栃尾保健所と市は「家庭の健康づくりは主婦の手で」をテーマに、昭和五十四年度保健栄養対策事業を左表により実施します。今年度は、循環器検診を実施した下塩谷地区を対象に、五会場各三回ずつ開催いたします。家族の一人ひとりの健康管理のためにも、ぜひこの講座で学んでみませんか。お気軽に参加ください。

なお、第一回目の開催日(十月二十九日から十一月二日まで)には、参加者各自がみそ汁をふたつき広口びんに入れて百CCくらい(茶わん二分の一杯)を持参してください。

※保健栄養対策事業についての詳細は、市保健衛生課予防係(☎二局二二五一番内線二四三番)におたずねください。

## 昭和54年度 保健栄養対策事業日程表

項目	会場		内容	
	午前 9:30 ~ 11:30	午後 1:00 ~ 3:00		
第一回	10月29日(月)	下塩小学校(家庭科教室)	★健康づくり成人病講座 ●みそ汁の塩分測定 ●食習慣アンケート ●成人病の食生活(講義) ●調理実習 ◎農民体操	
	10月31日(火)	人面農協		皆楽荘
	11月2日(金)	守門の里		
第二回	11月12日(月)	下塩小学校	★子供の健康づくり講座 ●ムシ歯のない子に育てよう(講義・スライド) ●食事とおやつ(講義) ●調理実習 ◎農民体操	
	11月13日(火)	皆楽荘		
	11月16日(金)	人面農協		守門の里
第三回	11月27日(火)	下塩小学校	★婦人の健康づくりと家庭看護講座 ●貧血、更年期障害(講義) ●家族の健康管理者としての主婦の役割 ●調理実習 ◎農民体操	
	11月28日(水)	守門の里		
	11月29日(木)	人面農協		二日町公民館
第四回	12月5日(水)		皆楽荘	★総合指導会 ●アンケート結果報告 ●テーマについての講演会 ●座談会 ◎農民体操

# 芸術の秋におくる 栃尾の文化祭

## 菊花展

とき 十一月三日から十一月五日まで。  
ところ 市民会館前広場  
◎丹精を込めて育てあげた菊が、一同に集まります。

## 銘石展

とき 十一月三日から十一月五日まで。  
ところ 市民会館  
◎県内各地から集めた珍品・銘品が、出品されます。

## 生花展

とき 十一月四日から十一月五日まで。  
ところ 市民会館  
◎池坊・草月流・日新流・機務華道部の作品を一堂に。

## 俳句作品展

とき 十一月四日から十一月五日まで。  
ところ 市民会館  
◎五・七・五の十七文字に、人生を盛り込んで。

## 私の名作展

とき 十一月三日から十一月四日まで。  
ところ 市民会館  
◎仕事の合間に作りあげた作品を、どうぞご覧ください。(木の皮で作ったクラージュ。手のひらに乗るミニチュア農具。實用にも十分の組みも作品)

## 市公民館市展 講座生作品展

とき 十一月三日から四日まで。  
ところ 市民会館  
◎書道・絵画・洋裁・ペン字など、半年の勉強の成果を発表します。

# 生の舞台を栃尾市で 演劇鑑賞会を開催

芸術の秋にちなみ、次のような演劇鑑賞会を開催いたします。ぜひみなさんおそろいでご覧ください。

とき 十一月十四日(水)、午後二時・午後六時三十分の二回公演。  
ところ 市民会館大ホール

内容 劇団「新制作座」による「嵐の中の男たち」三幕六場。

▼桂 小五郎、高杉晋作、伊藤博文など、明治維新の原動力となった男達の青年期の活動を、喜劇的手法をとりながら、いきいきと描き出すものです。

入場料 二千五百円(市民会館内、文化協会事務局で入場券を発売しています)。  
主催 栃尾市演劇鑑賞実行委員会  
後援 栃尾市教育委員会

※演劇鑑賞会について、不明の点がありましたら、市民会館内、文化協会事務局(☎二局二〇二〇番)までおたずねください。

## 市展出品作品のご準備を

とき 十一月二十二日から二十五日まで開催。  
ところ 市民会館  
搬入受付 十一月二十日(火) 二〇二〇番)へどうぞ。